

■ SMBCの歴史と「自然」に対する考え方

自社の荒れた別子銅山を憂いた当時の住友は、植林により将来の世代に山の豊かな緑を、地域コミュニティにもたらしめました



経営理念

社会課題の解決を通じ、持続可能な社会の実現に貢献する

SMBCグループ サステナビリティ宣言

三井、住友にルーツを持つ企業グループとして、先達が重んじたサステナビリティへの意志を受け継ぎ、社会において我々が重点的に取り組む課題を設定のうえ、サステナビリティの実現に向けて行動していきます。

SMBCグループ 環境・社会 フレームワーク

SMBCグループは、生物多様性を含む自然資本の喪失が、金融グループとしての幅広い事業活動に潜在的な影響力を有する可能性があると考えています。一方、自然資本の適切な保全は、社会の基盤を強固にすることで、人間の生活を豊かにし、健康を促進することにつながると考えています。

■ サステナブルファイナンス

SMBCグループでは、環境にネガティブな影響を与える融資を禁止するだけでなく、環境に配慮した事業へ積極的に融資を行うことで、自然資本の保全に貢献しています。

リョービ株式会社

「ポジティブ・インパクト金融原則適合型ESG/SDGs評価融資」

CO2排出量削減のみならず、水使用量の削減や産業廃棄物排出量削減、リサイクル合金使用率などを指標としたファイナンスでお客さまを支援しました。



レンゴー株式会社

サーキュラーエコノミーや生物多様性保全に資するグリーンローン

廃棄物処理の適正化によるサーキュラーエコノミーへの貢献や海洋汚染防止による生物多様性への貢献などに紐づいたファイナンスを提供しました。



■ 環境に配慮した融資推進体制

セクター・事業に対する方針

SMBCグループは環境・社会に影響を与える可能性が高いセクター・事業に対する方針をそれぞれ明確化しています。

・ 自然保護地域

ラムサール条約指定湿地およびユネスコ指定世界自然遺産に著しく負の影響を与えると認識される新規事業に対する支援を禁止

・ 森林伐採を伴う事業、森林経営事業

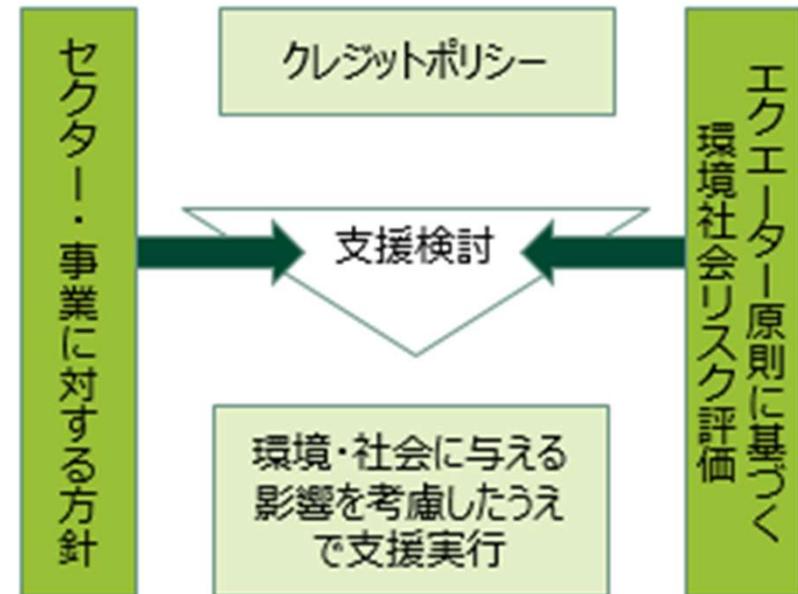
違法伐採・違法労働を伴う事業への支援禁止、必要に応じてNDPE遵守の公表、FSC認証/PEFC認証の取得要求/奨励

・ パーム油農園開発事業

RSPO認証の取得奨励、同水準の対応を要求

・ 水力発電

生物多様性や、住民移転の発生による地域コミュニティへの影響等を考慮 等



■ SMBCグループの「自然」関連の取組

■ SMBC Green プロジェクト

三井住友銀行では、“SMBC Greenプロジェクト”のもと、紙資源の削減や育林・植林に取り組んでいます。

- Web通帳への切替に応じた植林・育林支援
- 個人向け国債購入に応じた植林・育林支援
- タブレットや再生可能な資源の活用



■ 富良野自然塾への協賛

同行は『SMBC 環境教育プログラム NPO法人C・C・C富良野自然塾』として、北海道富良野市にて閉場されたゴルフ場に2006年から植樹をして元の森に還す「自然返還事業」と、そのフィールドを使った「環境教育プログラム」を支援しています。

■ 三井住友カードの森

三井住友カードではご利用代金明細書のWEB化の推進による収益の一部を森林の育成に充て、全国に「三井住友カードの森」として間伐や植林を実施しています。

